

Vol.
349

令和5年4月

み お つ く し
標 零

土地家屋 調査士 大阪

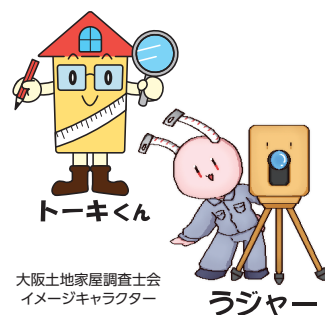


境界
紛争

ゼロ
宣言

大阪土地家屋調査士会

〒540-0023 大阪市中央区北新町3番5号
TEL: 06-6942-3330 FAX: 06-6941-8070
e-mail otkc-3330@chosashi-osaka.jp



大阪土地家屋調査士会
イメージキャラクター

大阪土地家屋調査士会
大阪弁護士会

土地の境界問題でお困りの方
「境界問題相談センターおおさか」で解決できるよ!

市民
紛争当事者



合意解決

境界の専門家「土地家屋調査士」と
法律の専門家「弁護士」との
協働による紛争解決機関です。

境界問題相談センターおおさか

隣人との話し合いによる解決を目指します。
お気軽にご相談ください。

要予約

06-6942-8750

受付／月—金 9:00～17:00(土・日・祝は除く)

※電話での相談はお受けいたしておりません。当日ご予約なしでお越しになられた場合
ご相談を受けていただけない場合がございますのでご注意ください。

〒540-0023

大阪府中央区北新町3番5号

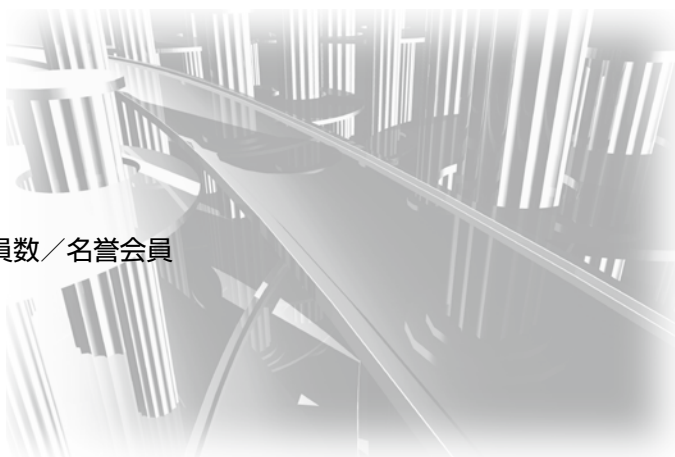
大阪土地家屋調査士会 会館5F

電話 (06) 6942-8750 (代表) FAX (06) 6942-8751

E-mail: soudan@chosashi-osaka.jp



-
- 4 **令和4年度 新会員研修会** 令和4年12月10日・11日
 - 7 新会員研修会 ～受講者の感想文～
 - 11 **大阪工業大学寄付講座 開講！**
 - 12 **令和4年度 第3回会員研修会**
『筆界特定申請書の作成と事前相談について』
 - 13 **令和4年度 外部講師養成講座** ～今年は現役アナウンサーが来館!～
-
- 14 令和4年度 北支部親睦旅行
 - 15 北摂支部親睦旅行開催！
-
- 16 **地籍整備促進委員会**
大阪府下の地籍整備の現状について（茨木市での事例）
-
- 17 令和5年度 第85回定時総会のお知らせ
-
- 17 資料センターおおさか利用規程の「利用・複写申込書」の改正について
-
- 18 協同組合だより
 - 20 大阪青年土地家屋調査士会だより
 - 21 大阪公嘱協会だより 新年互礼会を開催
 - 22 政治連盟だより 令和4年度の報告事項／令和5年度の活動指針
-
- 23 会員異動
 - 25 常任理事会
 - 26 業務日誌
 - 29 公嘱協会の動き
 - 30 行事予定
 - 31 編集後記
 - 32 訃報／おくやみ／訃報の対応／支部別会員数／名誉会員



令和4年度 新会員研修会

令和4年12月10日・11日

令和4年12月10日（土）と11日（日）の2日間にわたり、大阪土地家屋調査士会館4階会議室で令和4年度新会員研修会が開催されました。

昨年に引き続き、石川貴之業務研修部理事が司会を務められ、18名の新会員が受講しました。新型コロナウイルスの影響が小さくなったとはいえ、第8波への警戒は怠れません。そのような中での集合型の研修となりますので、皆さんマスクを着用し、十分な換気を行った会場での開催となりました。

第1日目、まず初めに、濱口泰隆業務研修部長から、開会の辞、そして研修の趣旨が述べられ、中林邦友会長の講話へと続けました。

中林会長からは、ぜひともにこの2日間を有意義に過ごしていただき、新会員の皆さん同士で大いにコミュニケーションを取ってくださいとお言葉をいただきました。

続いて、森口稔業務研修部副部長、安岐正則業務研修部理事から「土地家屋調査士の業務について～大阪における調査・測量～」と題した講義が開始され、森口副部長からは土地の境界確定測量の作業の流れを、安岐理事からは建物の業務について、それぞれ講義いただきました。

業務経験がない新会員の皆さんでも分かるように講義が編成されており、またご自身の測量方法や調査方法なども織り交ぜながらとても分かりやすい講

義をしていただきました。

お昼休憩をはさみ、阪本征仁業務研修部理事から「不動産登記規則第93条調査報告書について」と題した講義が行われました。ご自身の貴重な経験を元に調査報告書の説明をされ、93条調査報告書が大変重要な書類であるということをお伝えされました。業務に直結する大切な内容となりますので新会員の皆さんもとても興味深く熱心に受講されていました。

少しの休憩をはさみ、彦坂浩子社会事業部理事と当職から「社会事業部の役割」と題した、社会事業部の事業内容となる広報・公共の各事業の紹介が行われました。社会事業部は広報と公共の2つの側面があり、それぞれの役割が異なるため、彦坂理事が広報を担当し、続いて当職が公共事業について説明を行い、最後にそれぞれがより詳しい説明を行いました。

ここで10分ほどの休憩が入り後半戦へと続きます。能勢勝彦専務理事から「土地家屋調査士と倫理について」の講義、中居克彦資料センター運営委員から「資料センターシステムについて」の講義が行われ、最後に正井利明滞標ネット運営委員兼オンライン申請促進委員長から「滞標ネットとオンライン申請について」の講義が行われ、1日目が終了となりました。

後半戦では、さまざまな判断を行う上で重要となってくる倫理に関する話から始まり、もはや業務と切っても切れないシステムである基準点管理シス



テム、そしてこれからの登記申請に必須とも言える、オンライン申請についての講義が立て続けに行われ、新会員の皆さんも少しお疲れ気味となりましたところで、新会員研修会の一日目のプログラムが終了となりました。

この後は、まだまだコロナ禍ではありますので、細心の注意を払いつつ、会員間のコミュニケーションには欠かせない懇親会へと続きます。

第2日目、昨日の懇親会のおかげでしょうか、緊張も解けたかのように見受けられる新会員の和やかな雰囲気の中、濱口部長の司会で新会員研修会2日目が始まりました。

本日最初の講義は、大阪法務局 民事行政部 不動産登記部門の細川倫利表示登記専門官から「筆界特定制度について（表示登記を含む）」と題した講義を行っていただきました。制度の概要や申請書類について詳しくご説明をいただき、現役の表示登記専門官からの貴重な講義ということで新会員の皆さんもとても興味深く聞き入っている様子でした。

ここで昼食となり午後へと続きます。午後からは森次裕一業務研修部副部長から「不動産表示登記事務取扱基準について」と題した講義を行っていただきました。この講義は直接実務に結び付く内容であるためか、午前に続き興味深く聞き入る姿が見られました。

5分の休憩をはさみ、永野美重総務部理事から「大阪土地家屋調査士会会則について」の講義をいただきました。会則を学ぶ理由や本会組織の運営について丁寧に説明いただきました。

次に「綱紀事案とならないために」と題し、田中久也綱紀委員長から、具体的な最近の綱紀事例を挙げて虚偽の調査・測量の禁止、他人による業務の取扱いの禁止について講義いただきました。新会員の皆さんは講義の内容をしっかりと受け止めて綱紀案件の対象にならないようにしていただきたいものです。

続いて「会費納入等について」の講義を吉田栄江財務部長がなされ、会費の納入方法や納入を怠れば「みなし退会」になる可能性があることなどについて詳しく説明されました。

ここで少しの休憩をはさみ、大阪土地家屋調査士協同組合の江川秀樹総務部長が「協同組合について」を、公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会安倍徹夫総務部長が「公嘱協会について」を、大阪土地家屋調査士政治連盟松尾賢副会長が「政治連盟について」を、大阪青年土地家屋調査士会雨宮敏之代表が「大阪青年土地家屋調査士会について」と、各団体の取り組みについて説明されました。

最後に松島稔副会長の閉会の辞で2日間の研修会は無事終了しました。研修会を受講された新会員の皆さん、長時間の研修お疲れさまでした。

(社会事業部理事・小林俊彦)



中林 会長



濱口 業務研修部長



阪本 業務研修部理事



彦坂 社会事業部理事



中居 資料センター運営委員



正井 滯標ネット運営委員・
オンライン申請促進委員長

大阪土地家屋調査士会 令和4年度 新会員研修会 日程表

第1日目

令和4年12月10日(土)

司会：業務研修部理事
石川 貴之

- 10:00～10:05 ■開会の辞・研修の趣旨
業務研修部長 濱口泰隆
- 10:05～10:15 ■講話
会長 中林邦友
- 10:15～12:00 ■土地家屋調査士の業務について
～大阪における調査・測量～
業務研修部副部長 森口 稔
同理事 安岐正則
- 12:00～12:50 昼食
- 12:50～13:40 ■不動産登記規則第93条
調査報告書について
業務研修部理事 阪本征仁
- 13:40～13:45 休憩
- 13:45～14:35 ■社会事業部の役割
社会事業部理事 彦坂浩子
同理事 小林俊彦
- 14:35～14:45 休憩
- 14:45～15:35 ■土地家屋調査士と倫理について
専務理事 能勢勝彦
- 15:35～15:40 休憩
- 15:40～16:30 ■資料センターシステムについて
資料センター運営委員会
委員 中居克彦
- 16:30～16:35 休憩
- 16:35～17:25 ■濡標ネットとオンライン申請
について
濡標ネット運営委員会委員
オンライン申請促進委員会委員長 正井利明

第2日目

令和4年12月11日(日)

司会：業務研修部長
濱口 泰隆

- 10:00～11:45 ■筆界特定制度について
(表示登記を含む)
大阪法務局民事行政部不動産登記部門
表示登記専門官 細川倫利様
- 11:45～12:35 昼食
- 12:35～13:25 ■不動産表示登記事務取扱基準
について
業務研修部副部長 森次裕一
- 13:25～13:30 休憩
- 13:30～14:15 ■大阪土地家屋調査士会会則
について
総務部理事 永野美重
- 14:15～14:20 休憩
- 14:20～15:05 ■網紀事案とならないために
網紀委員会委員長 田中久也
- 15:05～15:25 ■会費納入等について
財務部長 吉田栄江
- 15:25～15:30 休憩
- 15:30～15:40 ■協同組合について
大阪土地家屋調査士協同組合 総務部長 江川秀樹様
- 15:40～16:00 ■公嘱協会について
公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会
総務部長 安倍徹夫様
- 16:00～16:20 ■政治連盟について
大阪土地家屋調査士政治連盟 副会長 松尾 賢様
- 16:20～16:30 ■大阪青年土地家屋調査士会について
大阪青年土地家屋調査士会 代表 雨宮敏之様
- 16:30～16:35 ■閉会の辞 副会長 松島 稔



田中 網紀委員長



吉田 財務部長

新会員研修会 ～受講者の感想文～



大阪城支部 ————— 轟 博晶

このたびは、新会員研修会の機会を設けていただきありがとうございました。

私は土地家屋調査士としては新人なのですが、土地家屋調査士試験に合格したのは平成17年で、その後に司法書士試験に合格して司法書士としてのみ平成22年に登録をして、司法書士としてのみ活動しておりました。

そのため、試験合格から登録までに時間が空いてしまった私にとっては当時とはあらゆることが変化しておりますので、今回の研修はとてありがたいものでした。

土業全般にいえることだとは思いますが、日々法律や政府の方針などによって資格を取り巻く状況が変わっていく中、最新情報を入手して知識をアップデートしていくことの大切さを改めて感じております。

その中で簿簿ネットや基準点管理システムのようなツールを用意していただいていることに非常に感謝しております。

最後に、年末の忙しい中休日を返上して研修会を開催していただいた先輩方、本当にありがとうございました。

中央支部 ————— 川本 聖美

今回、新会員研修会に参加し、2日間にわたり受講しました。終日講義を聴くというのは学生時代以来であり、集中力を保つのがなかなか大変でした。

倫理研修・会則について・綱紀事案に関する講義は、土地家屋調査士として業務を行う上での心構え、気を付けなければならない事項を学ぶことができました。普段は業務に追われてじっくり考えることがないため、受講して良かったと思いました。

実務に関する講義は、これから調査士業務を始める人向けの内容であり、長年補助者として実務を行ってきた者にとっては正直もの足りない内容でした。これから業務を始める人と長年実務に携わっている人は、持っている知識や経験にかなりの差異があるため、実務に関する講義については選択制にできれば良いと思いました。

最後に、師走のお忙しい中、新会員のために研修会を開催してくださり、ありがとうございました。

北支部 ————— 菰田 祐介

これまでわずかながら実務をしてきたことが、今回の新会員研修会を通じて、新たな気づきが多数ありました。土地家屋調査士制度のこれまでの歴史や積み重ねてきたものの結果が、今回の研修に詰め込まれているように感じました。

研修の内容として、境界確定測量の作業の流れについては、私のように経験の浅いものにとっては、知識として補うことができました。例えば、地積測量図の歴史的な経緯や有効であることの判断基準などが参考になりました。

何度か確定業務はしてきましたが、改めてベテランの方の講義を受けることによって、調査についてもさまざまな手段があることも勉強になりました。

また、資料センターの基準点も普段何気なく利用しておりましたが、諸先輩方が運営していることを知りませんでした。今後は、そのことを念頭に置きながら利用させていただくように心掛けます。

最後に、大阪法務局表示登記専門官からの講義も受けましたが、普段は登記相談に伺う程度であります、専門的な立場からの講義でしたので、今後業務を行う上で活用させていただける内容がとても多かったです。

今後、同様の研修に極力参加するようにして、自己研さんに努めようと思います。

大阪城支部 ————— 森田 憲幸

今日と昨日とお疲れさまでした。

私は平成18年の登録ですので、今回は2回目の新会員研修会となりましたが、充実したプログラムに感謝しかありません。

私たちのため、この年末の忙しい最中、本当にありがとうございました。また、筆界特定制度について、大阪法務局民事行政部不動産登記部門表示登記専門官の細川倫利様には、10数回の質問にお答えいただき、ありがとうございました。

105分の長い講義でしたが、分かりやすく、丁寧な説明で今後の業務につなげたいと思っております。

北支部 ————— 文野 貴司

今春、土地家屋調査士登録、大阪会入会となりました。新会員研修会を受講させていただきました。調査士として登録して間もないので、会の案内はもちろんです。調査士として気を付けなければならない綱紀事案などについては、少ない見聞でしか触れたことがなかったため、非常に参考になりました。先生方が、限られた時間と大きい熱量で講義されていたので、全てを吸収できたとは思っておりませんが、今後の業務に生かしたく存じます。質疑応答のお時間も適宜設けていただいておりますが、私は先生方のお話を吸収することで精いっぱいでした。質問などは特にしておりませんでした。他の先生方の質問に頭の中で答えるなどして、答え合わせのようなことをしておりました。

1日目の研修会後には、懇親会も開いていただきました。大阪の先生方らしい場の盛り上がり方でしたので、楽しく過ごすことができました。同じく研修会を受講していた方とも、どこに事務所があるのかなどを話し合いながら、顔を合わせることができましたので、2日間と短い時間ではありましたが、同時期に入会した先生方と知り合えたことをうれしく思いました。今後、お会いする機会があるかと思いますが、その折には、またよろしく願いいたします。

お忙しい中、このように研修会の準備・運営をしてくださった大阪会の役員の方々に、感謝申し上げます。

泉州支部 ————— 峯近 真一

新会員研修会を受講して、1日目の不動産登記規則第93条調査報告書についての講義で、日々不安と、これで記載はいいのだろうか？という疑問を持ちながら作成していたのが少し理解できました。阪本先生が言われていたように、土地家屋調査士名が自分であることにより、登記官に安心していただけるように日々研さんを積みたいと思いました。倫理につきましても、いつの間にか自分を見失ってしまわないように気を付けなければ、思わぬ間におかしな方向が当たり前になってしまう恐さを忘れないよう心掛けていこうと考えました。

資料センターシステムについて、作成した歴史などを聴き、諸先輩方の努力により現在の便利なシステムが構築されていることを教えていただき、いろいろと気づきがありました。

2日目の細川倫利登記官の筆界特定制度について

の講義についても、基本的なことを再度教えていただいたことにより、理解が深まりました。

最後に、業務研修部の役員の方々に休日にも関わらず、研修を開催していただき、ありがとうございました。お弁当はすごくおいしかったです。今後も研修などがあれば積極的に参加できるよう頑張りたいと思います。

北支部 ————— 佐菅 遼

2日間を通して、さまざまな学び、気づきがありました。また、それと同時に、調査士にはいろいろなリスクがあることを知りました。

濡標ネットを活用し、常に最新の情報を得るように心掛けたいと思います。また、一つ一つの意識の持ちようで、リスクを下げるができますので、損得で物事を判断するのではなく、善悪で判断し、目先の利益にとらわれることなく、業務に励んでいきたいと思っています。

また、懇親会では、横のつながりを持つことで、リスク回避をすることができると役員の皆さまに教えていただきました。今後も積極的に、研修会や調査士会の行事に参加し、横のつながりを作っていきたいと思っています。

今回の研修は実務的なことはもちろんですが、「調査士としての在り方、考え方」を知る大きな機会となりました。この2日間で得た知識を最大限に活用し、調査士として横のつながりを大切にしながら、業務に励んでいきたいと思っています。

北摂支部 ————— 小林 浩士

2日間にわたり、土地家屋調査士の大先輩である講師の方々から、土地家屋調査士としての心構えや業務に関する詳細をご教示いただき大変充実した研修を修了することができました。

私は他の同期の受講者と異なり、土地家屋調査士の補助者経験もなく、業務に関しては右も左も分からないため、今後実務を行っていくに当たって不安なことだらけでした。もちろんご講義いただいた内容だけでは多岐にわたる調査士業務を完遂することはできませんが少なくとも土地家屋調査士としての倫理観、また講師の方が言われた「調査士の常識は世間の非常識」という言葉をしっかりと認識し、初心を忘れることなく、今後も日々研さんしてまいりたいと強く感じた2日間でした。

1日目の研修会終了後の懇親会にも参加させていただき、そこでは会長やご講義いただいた諸先輩

方、また共に研修を受講した同期の方々と食事をしながら気さくにお話をさせていただき、充実した時間を過ごさせていただいたとともに、改めて大阪土地家屋調査士会の一員になったことをうれしく感じました。

昨今のコロナ禍の影響もあり、中央の新人研修もすぐには開催されない状況ですが、開催される研修会には積極的に参加し、一步ずつ着実に経験を積みながら、これまで諸先輩方が築き上げてこられた土地家屋調査士の信頼と名誉を汚さぬよう、またさらにそれらを高めていけるよう、微力ながら頑張っていく所存です。

中央支部 ————— 上坊 慧心

2日間の研修を受けまして、とても為になる内容でした。

長年補助者としてやってきているので、内容はある程度理解できていると思いましたが、まだ知らなかったこともありました。

特に濡標ネットの利用について、講師がたくさんデコメを用いて、丁寧に説明をしていただき、とても分かりやすかったです。

筆界特定制度については、実務でも何回か出会ってしまいました。そのたびに悩んでいました。いくつか相談させていただきましたが、100パーセント満足できませんでしたが、法務局のご見解がよく分かりました。今後もっと効率よく登記案件を進めていきたいと思いました。

講師の先生方ありがとうございました。

北摂支部 ————— 佐野 亮吉

補助者として経験を積みましたが、今回の新会員研修会を受講して、それぞれの業務について基礎的な流れを丁寧な解説で聞き、今まで漠然と作業してきたことを再度整理をする機会となりました。また、講義をしていただいた先生方の貴重な経験に基づくお話を聞くことができ、普段は他事務所の先生方と接する機会がないので、今後の業務に役立つ有意義な時間となりました。

大阪会の運営や取り組み、濡標ネットの活用など、講義をしていただいたことで重要なことを改めて認識することができました。

2日間にわたり大変有意義な講義をしていただき、ありがとうございました。今後も研修会などに積極的に参加し自己研さんに励みたいと思います。

大阪城支部 ————— 河辺 大輔

このたびは、新会員研修会を開催していただき、ありがとうございます。

今回、改めて基本を再確認できたことは、今後の業務において大変重要なことであったと感じております。

また、講師の先生方の優しく分かりやすい説明や内容は、非常に新人指導の参考になりました。

われわれが当然のように活用している基準点管理システムが大阪会の先輩方の多大な苦勞によって作成および運営されていることも知り、今後は今まで以上に感謝の気持ちを抱きながら活用させていただきたいと思います。

懇親会では中林会長から過去に調査士会がテレビでCMを流していた古き良き時代の話や、そういう明るい業界に戻したいという思いをうれしく楽しく、そしてありがたく聞かせていただくことができました。

最後に、休日にも関わらず本研修会を運営してくださった役員の皆さまに感謝いたします。本当にご苦勞様でした。ありがとうございます。

北支部 ————— 齋藤 千起

このたびは、お忙しい中新会員研修会を開催してくださり、誠にありがとうございます。

私はまだこの業界に入って1年余りの現役大学生で、知識、経験とあらゆるものがまだまだ未熟者ですので、このような研修会をきっかけとして、新しく知ることができたことも多くございました。

特に勉強になったのは、濡標ネットとオンライン申請の講義が印象に残っています。お客さまに対して、プロの資格者としての情報の収集、日々の学習、横のつながり、仕事に対する姿勢など、仕事をする上で重要なことを学ぶことができました。

さらに、初日終了後の懇親会では理事の方々の経験談などをお聞きすることができ、すぐにでも仕事で活用していきたいと思います。全体を通して、今回参加することによって得ることができた知識を生かし、日々の業務に励んでまいります。

北支部 ————— 橋本 佳行

今回新会員研修会を受講いたしまして、いろいろと忘れていたことを思い出すことができて大変勉強になりました。現在調査士業務として、土地境界確定測量や登記などに携わっていて自分の中で一人前ではないが、半人前にはなっているだろうと思って

いましたが、今回いろいろと講義を受講して、半人前でもないことを痛感しました。特に綱紀案件については普段から一番気を付けている事案なのでいろいろと勉強になりました。この仕事で一番大切なのは測量なども大切ですが、人とのコミュニケーションだと思っていて、土地境界確定測量などの測量の初動で、隣地の方とのコミュニケーションをおろそかにしていると後々大変になるということをまだこの仕事を始めたばかりのときにつくづく実感しました。現在は一番時間を費やして測量業務を行っています。そういったことを今回の講義で再認識させていただいたことは大変ありがたかったです。

また、同じ大阪土地家屋調査士会の新会員の方々との交流ができて勉強になりました。以前から他の調査士の方々はどのような方法で業務を行われているのだろうと興味があったので、いろいろな話が聞けて良かったです。横のつながりが大事なのが分かりました。

これから土地家屋調査士業務を続けていくに当たって、慢心することのないように注意して業務を行っていきたいです。

北支部 ————— 西川 文明

このたび兵庫会から大阪会に入会し、今回の研修を受講いたしました。

もう10年以上前に兵庫会でも新人研修を受講したのを思い出しました。

土地家屋調査士の業務についてをはじめ、その他の項目に対して、今までの経験から既に分かっていたが、講師の方の熱心な講義を拝聴しているうちに新たな気持ちが出てきました。まず、時代が進歩していることです。

特に筆界特定制度とオンライン申請です。兵庫会時代には6年間筆界調査委員をしましたが、今から思いますと良い経験になったと思います。

またオンライン申請も時代とともに変化し、ますます簡素でかつ迅速に遂行しているのを実感しています。

倫理に関することや綱紀に関することについても、改めて身を引き締め、今後の業務に当たっていこうと思いました。

2日間、講義をしてくださった先生方にはお礼を言いたいと思い、ご期待に沿えるよう頑張る所存です。

北支部 ————— 臼井 敬明

2日間にわたり、新会員研修会を開催していただきありがとうございました。

今後、土地家屋調査士として仕事を行っていく上での倫理から、実際の実務についてのノウハウなど、大変有意義な2日間を過ごすことができました。また、国家資格者としての自覚を持って仕事に当たっていくための良い機会を与えていただいたと感謝しております。

初日の研修会終了後には懇親会の場も設けていただき、他の新会員の方々とも交流でき、また先輩先生方ともいろいろと話をさせていただくこともできました。今後仕事を行っていく上では、横のつながりや縦のつながりが大事になってくると思いますので、大変貴重な機会でした。今後は困難なことに遭遇することが絶対にあると思いますので、もっともっと積極的に行事や研修会などに参加して人脈を増やしていければと思います。

この研修会は大変になる2日間でした。今後の調査士人生に役立つと思います。ありがとうございました。

令和4年度 大阪会新会員研修会受講者のみなさん

(敬称略)

登録番号	支部	会員氏名	登録番号	支部	会員氏名	登録番号	支部	会員氏名
3311	大阪城	轟 博晶	3416	泉州	峯近 真一	3423	堺	流谷 輝幸
3366	中央	川本 聖美	3417	北	佐菅 遼	3426	堺	上坂 直之
3410	北	菰田 祐介	3418	北摂	小林 浩士	3427	北	齋藤 千起
3412	北	佐藤 太郎	3419	中央	上坊 慧心	3428	北	橋本 佳行
3414	大阪城	森田 憲幸	3420	北摂	佐野 亮吉	3430	北	西川 文明
3415	北	文野 貴司	3421	大阪城	河辺 大輔	3431	北	臼井 敬明

大阪工業大学寄付講座 開講！

令和5年1月19日（木）大阪市旭区にある大阪工業大学で今年度の寄付講座が開講されました。講師は大阪城支部の仲田隆司会員です。

講義を受講した生徒は130名です。普段は大学でトータルステーションやレベルなどを授業で使用しているようですが、3Dスキャナーやドローンなどの最先端技術による測量は、大学でも行っていないようで、多数の生徒が受講してくれました。

過去に仲田講師が観測された広大な土地で高低差のある土地をドローンで現況測量を行い、観測したそのデータに基づき現況平面図の作成から水準点の求め方、またトータルステーションでの観測との違い、作業時間などを説明されました。講義と同時進行で3Dスキャナーを教室に置き観測を行い、数分後にはその場で3Dデータをスクリーンに映し出し、学生に説明をされました。そして最後に学生からの質問に答えていただき、講義は終了しました。



大阪城支部 仲田隆司講師



大学でも最先端の測量方法に対応できていないようで、多数の学生が真剣に受講している姿がとても印象的でした。

私自身も「これからの測量はこうなるのか」と勉強させていただき、感謝申し上げます。仲田講師、お忙しい中ありがとうございました。

（産学交流学術研究委員会副委員長・中島芳樹）



令和4年度

第3回会員研修会『筆界特定申請書の作成と事前相談について』

令和5年2月15日(水)、午後5時30分から午後7時まで、令和4年度第3回会員研修会が開催されました。大阪土地家屋調査士会館での対面と、Zoomウェビナー利用との併用で、延べ300人以上が受講しました。

業務研修部 森次裕一副部長の司会で研修会は始まりました。続いて、松島稔副会長から研修の主旨として「筆界特定申請について」具体的なご講義をいただく



ので、まだ利用したことがない会員は申請書の作成ができるよう、また、ベテラン会員も見直す機会となるようにとの説明がありました。そして、中林邦友会長から開会のあいさつがありました。

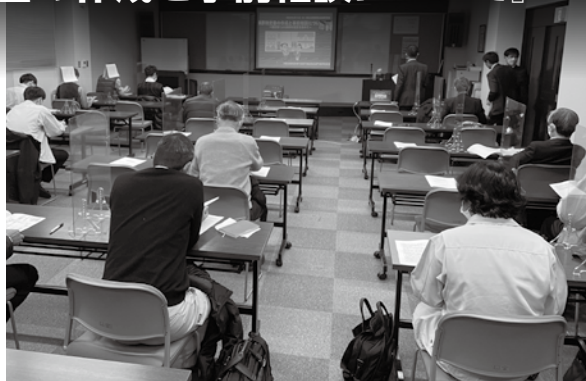


今回の研修は「筆界特定申請書の作成と事前相談について」と題し、大阪法務局民事行政部不動産登記部門 次席登記官 南義彦様からご講義を行っていただきました。

南講師からは、筆界特定申請書のひな型に沿って、一項目ずつ丁寧に説明いただきました。また、われわれ土地家屋調査士の立場や心情をご理解いただいた上で、筆界特定制度の実務の流れを鑑みた留意点などをご講話くださいました。具体的な例を挙げると、申請書の「筆界特定を必要とする理由」欄で、申請書を作成する土地家屋調査士は、それまでの経緯を詳細に記そうと考えると思うが、実務では、この内容は対象となる相手方の土地所有者も目にすることになるので感情的にならないように配慮するこ



大阪法務局民事行政部 不動産登記部門
次席登記官 南 義彦 様



とも大切である。そのため、この欄は最小限度のシンプルな内容とし、詳細や補足は「資料等説明書」を活用するようにとの示唆をいただきました。また、大阪法務局筆界特定室では、申請相談を励行している旨のご説明をいただきました。制度になじむかどうか、また、申請書や添付書面の内容についてなどの相談を受け付けてくださいます。相談に当たっては、事前に予約を取ること、相談時間にゆとりをみておくこと、資料・図面・申請書などを持参することなどを留意する必要があります。

なお、申請書や添付書面についての相談は郵送での対応も行っていただけとのことでした。

その他、筆界特定制度の利用や活用について、さらには、申請に関する注意点や、なじまない案件、複数の筆界について一つの申請で行える案件などについても、具体的にご講義くださいました。また、ご講義の最後には、登記官から筆界の認定も踏まえた上で、筆界特定制度の利用が必要かどうかを十分に精査することが大事であると結ばれました。

大阪法務局では、筆界特定制度ができてからこれまで約5,000件受理され、直近では年間に約300件を受理しているそうです。全国でも最も件数が多い大阪法務局からご講義にお越しくくださった南講師のお話は大変説得力がありました。われわれ土地家屋調査士が筆界特定制度を利用するに当たっては、今回の研修や、「筆界特定実務の手引(平成19年:日本土地家屋調査士会連合会)」を理解することはもちろんのこと、制度の主旨や背景を理解した上で、法務局と円滑に手続きを進めることが大切であると学びました。

(社会事業部理事・田中秀典)

第2回会員研修会は講師の都合により、3月10日(金)に変更になりましたので、会報誌7月号へ掲載いたします。

令和5年2月9日(水)午後5時から「令和4年度外部講師養成講座」が大阪土地家屋調査士会館4階会議室で開催されました。本研修は、会場での受講とオンラインによる受講のハイブリット形式で開催されました。

中島芳樹副委員長の司会のもと、京谷智弘委員長の開会のあいさつで養成講座が開始となりました。今回の講座は、株式会社サン放送アカデミーで講師をされており、現役のアナウンサーでもあります古塩篤代様に「惹きつける話し方～心に届く声で～」と題してご講義いただきました。



古塩篤代 講師

まず第1章では「普段着の声」と「よそ行きの声」についてです。つまり、服装などと同じく声もTPOに合わせて変える必要がある、とのこと。われわれの場合ですと、依頼主、登記官、隣接所有者、先輩調査士の先生など非常に広範囲の方と話す機会があると思います。おそらく皆さんも相手に合わせて話し方は変えられているかと思います。このことを発声の仕組みや呼吸方法に基づいてご説明いただきました。例えば、緊張すると声が裏返ったりすることがあるかと思いますが、これは緊張で肩に



力が入って首周りの筋肉が縮こまり声帯を狭めることで高い声が出るみたいです。

第2章では、「表現力に磨きをかける!」についてです。同じ言葉でもイントネーションを変化させることで伝えたい意味が変わってくることや、強調の付け方で伝え手の意思をより明確に表現することの大切さをご説明いただきました。この内容を聞いて、子どもとした「はぁって言うゲーム」を思い出したのは私だけでしょうか…。この他に、声の高低やスピードを変えることで、声の印象を変化させることや、アイコンタクト、ボディランゲージの効果などもご説明いただきました。

最後に「適度な緊張を味方に!」ということで、古塩先生が実際に行っている緊張緩和術をご紹介いただき、講座は終了となりました。講座全体を通じて感じたことは、実際に全員で腹式呼吸を行ったり、早口言葉や滑舌改善言葉を順番に言ったりと、声を出して講座を行ってくださったので、和気あいあいと楽しい講座だったと思います。古塩先生、産学交流学術研究委員会の皆さま、本当にありがとうございました。

あ、最後の最後に、呼吸や滑舌は、筋トレと一緒に「継続」が大事ですとおっしゃっていましたね。皆さん頑張りましょう!

(社会事業部理事

・玉置直矢)



令和4年度

北支部親睦旅行

北支部親睦旅行としまして、令和4年11月19日（土）・20日（日）に、伊勢・志摩へ1泊2日で行ってきました。新型コロナウイルスの影響で、支部旅行としては、平成30年の淡路島旅行以来、実に4年ぶりの開催となりました。宿泊旅行としては平成27年の沖縄旅行以来となります。

大阪市内から貸し切りバスで出発。まずは、伊賀で忍者博物館と忍者ショーを楽しみました。その後、料亭で昼食。実は今回「全国旅行支援」（旅行割）が適用できましたので、かなり豪華な食事にグレードアップできたとのこと。至福の時間を堪能し、鳥羽へと向かいました。鳥羽水族館では、アシカのショーや日本で唯一飼育・展示されているジュゴンなどを見学し、宿泊先の「鳥羽シーサイドホテル」へ入りました。

1日目



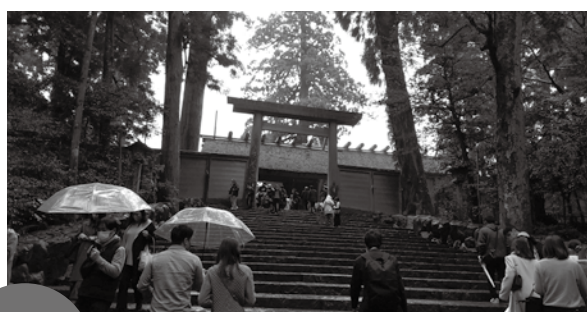
温泉でゆっくり癒やされた後は、宴会に突入。伊勢海老やアワビ…昼食同様、豪華な料理を満喫!! その後のカラオケでは皆で盛り上がりました。3つある温泉を巡る者、ゆっくり休息を取りぐっすり眠る者、部屋で何やらジャラジャラやる者。それぞれが日頃の疲れを癒やして楽しんだことと思います（熱い議論を交わした部屋もあったようです!）。

前日の好天とは逆に、2日目は雨予報でしたが、たまに小雨が降る程度で、二見浦の夫婦岩や伊勢神宮（外宮・内宮）を見学参拝できました。最後に、神宮横のおかげ横丁でお土産などを物色しつつ散策しているところで、やや雨脚は強まりましたが、なんとか無事に全行程を終了し、帰路につきました。

コロナ前と比較すればまだまだなのかもしれませんが、どこの場所にもたくさんの観光客がいて、いよいよ動き出しているのだなあと感じます。旅行をはじめ、このまま支部での交流も以前の状態に戻っていただければいいと思います。

（社会事業部副部長・奥田祐次）

2日目



北摂支部親睦旅行開催！

新型コロナウイルスの影響により参集しての親睦事業開催が困難な時期が続いておりましたが、令和5年2月18日（土）兵庫県豊岡市の城崎方面へ北摂支部日帰り親睦旅行を開催いたしました。

支部旅行としましては令和2年1月以来となり、コロナウイルス感染対策として参加者の皆さまが密にならないよう池田・茨木方面からそれぞれ出発し、バス2台体制の旅行となりました。

当日は時折小雨が降る時間帯もありましたが、「ホテル金波楼」での昼食の「蟹づくし」、温泉、豊岡市での「トートバック作り」など、久しぶりに支部会員間での交流を深めていただく機会となりました。多くの北摂支部会員の皆さまにご参加いただき、おかげさまで大変盛り上がったかと思えます。

新型コロナウイルスの影響が続いている状況ではありますが、参加者皆さまの交流・笑顔を拝見させていただきますと、大変有意義な事業であったと感じました。

ご参加いただいた皆さま、当日運営協力いただいた北摂支部厚生部幹事の皆さま、ありがとうございました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

（厚生部担当副支部長・朝日一真）



バス内にて



久しぶりのリアル宴会



トートバックを作って

大阪府下の地籍整備の現状について（茨木市での事例）

令和4年12月21日（水）大阪土地家屋調査士会館4階会議室で、各種講座としまして、上記テーマで研修を行いました。

「地籍整備事業への土地家屋調査士の参画の促進」が事業目的の一つである地籍整備促進委員会として、会員の地籍整備に対する理解と参加意識の向上を高めることを目的とし、委員の流王英樹会員と森光広会員を講師として開催いたしました。

流王委員は、公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会の副理事長であり、森委員は、茨木市建設部建設管理課地籍調査係の嘱託職員として勤務されており、リアルな現状をお話いただきました。

まずは、14条地図とは？ 地籍調査とは？ その内容や違いは何かというところから、分かりやすく説明いただき、茨木市で行われている登記所備付地図作成事業と地籍調査事業の現在について、解説

いただきました。さらに、全国の現状や展望、今後土地家屋調査士が参画していくことに対しての理想や問題点を熱く語っていただきました。講義後、参加者からの熱心な質疑もあり、有意義な研修になったのではないかと思います。

地籍整備促進委員会は、地籍整備事業に関することや促進につながる情報の収集と研究ということで、茨木市建設管理課地籍調査係や寝屋川市地籍調査担当課（道路管理課）、愛知県・岐阜県の公嘱協会などを訪問し意見交換を行いました。

まだまだ難しい問題もありますが、継続して活動していきますので、今後ますます興味を持つ会員が増え、多くの調査士が関わっていけるようになれば幸いです。ご協力よろしくお願いいたします。

（地籍整備促進委員会委員・奥田祐次）

流王 英樹講師



森 光広講師



令和5年度 第85回定時総会のお知らせ

日 時：令和5年5月27日（土）午後1時開催予定

場 所：ホテル日航大阪

大阪府中央区西心斎橋 1-3-3

電 話：06-6244-1111

アクセス：大阪メトロ御堂筋線・長堀鶴見緑地線「心斎橋」駅8号出口直結

資料センターおおさか利用規程の「利用・複写申込書」の改正について

令和5年1月19日（木）の第7回理事会で、資料センターおおさか利用規程の「利用・複写申込書」の一部が改正され、同日に施行されました。

改正内容につきましては滞標ネット書庫内会員必携の追加更新をご確認ください。



あなたの
挑戦のそばに
三井住友海上は
いつもいます。





安心のゴールキーパー

 クルマの保険  すまいの保険  ケガの保険



立ちどまらない保険。
MS&AD
三井住友海上
www.ms-ins.com





MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K., adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.

桐マーク入り春夏用作業服の斡旋

組合では春夏用の作業服として、桐マーク入りブルゾン・スラックス・制電半袖ポロシャツ・Tシャツを斡旋しています。

ブルゾン・ポロシャツ・Tシャツには、腕の部分に桐のマークがプリントされています。また、オプションとして左胸ポケットに事務所名などの刺しゅうを入れることもできます。

＜刺しゅう料は別途330円(税抜)がかかります＞

■ブルゾン(AZ30630)

新ロゴ 組合員価格 5,930円(税込：6,523円)

旧ロゴ 組合員価格 5,580円(税込：6,138円)

※3L以上のサイズは300円～1000円(税抜)アップします※



サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L
胸廻	106	112	116	120	124	128	138	148
肩幅	42	45	47	49	51	53	56	59
袖丈	55	58	61	61	62	63	63	63
着丈	60	63	65	67	69	71	71	71

■ノータックカーゴパンツ(AZ30651)

組合員価格 3,800円(税込：4,180円)



サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L
ウエスト	74	79	84	89	94	99	109	119
股下	80	80	80	80	80	80	80	80

※3L以上のサイズは300円～1000円(税抜)アップします※

カラー：シルバークグレー・ネイビー・カーキブラック・ターコイズ・モカ・カーキ

■1554: 桐マーク入りブルゾン Ver.2

新ロゴ 組合員価格 5,610円(税込：6,171円)

旧ロゴ 組合員価格 5,260円(税込：5,786円)

※3L以上のサイズは300円～1000円(税抜)アップします※



サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L
胸廻	107	111	115	119	123	127	131	135
肩幅	49	50.5	52	53.5	55	56.5	58	59.5
袖丈	50	53	55.5	57	57.5	57.5	57.5	57.5
着丈	61	63	65	67	69	71	71	71

カラー：シルバークグレー・モスグリーン・ミストグリーン

■1556: スラックスサイドポケット有

組合員価格 3,880円(税込: 4,268円)

サイズ	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L
ウエスト	66-74	72-80	78-88	86-96	94-104	102-112	110-120	118-128
股下	78				76			

＊裾上げ作業も可能です。料金は別途340円(税抜)がかかります。股下から裾まで(股下寸法)の長さをお知らせください。

■A-4451: 桐マーク入りブルゾンVer.1

新ロゴ 組合員価格 5,180円(税込: 5,698円)

旧ロゴ 組合員価格 4,830円(税込: 5,313円)

＜EL以上のサイズは300円～1000円(税抜)アップします＞



サイズ	SS	S	M	L	LL	EL	4L	5L
胸廻	108	112	116	120	124	128	134	142
肩幅	44	46	48	50	52	54	56	60
袖丈	51	53	55	57	59	60	60	61
着丈	60	62	64	66	68	70	70	72

カラー: シルバースパーダ・ネイビーマリーナ・ライトベージュ・シエロブルー・フレスコグリーン

■A-4455: スラックスサイドポケット有

組合員価格 3,610円 (税込: 3,971円)

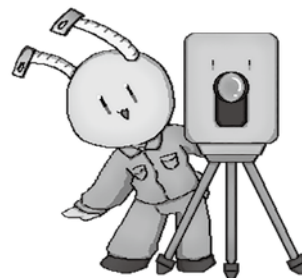
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	91	95
股下	80	80	80	80	80	80	80	80	80

- ・申込方法 申込書(事務局またはHP)に必要事項記入の上、FAXでお申込みください。
- ・納品日 申込後約3週間～4週間
- ・頒布方法 組合で受取、または送付(送料は購入者負担です)
- ・支払方法 ご持参または郵便払込用紙(別途手数料)でお支払いください。
- ・その他 裾上げ作業も可能です。
〈+340円(税抜)〉

組合員以外の方は税抜合計額に10%上乗せした価格になります。作業服は他にもございますので、詳しくは協同組合事務局までお問い合わせください。

また、色やサイズなどは協同組合のホームページでご確認ください。

お申込みはこちら



総務部 からのお知らせ

令和4年8月1日から令和5年2月10日までの組合に新規加入が承認されたのは次の皆さんです。
(敬称略)

地域	氏名	事務所電話番号
堺	楠原 伸啓	072-221-0333
堺	上坂 直之	072-248-8432
中央	片岡 美穂	06-7220-9820
北	橋本 佳行	06-4301-4473
北摂	小林 浩士	072-703-1214
大阪城	中川 敦志	06-4794-1170

令和5年2月10日現在

組合員総数 767名

本会会員数 950名

大阪青年土地家屋調査士会だより

《大阪青年土地家屋調査士会活動報告》

この記事を書いている(令和5年1月)現在、新型コロナウイルスは第8波がピークを超えて新規感染者数が減少しているように思われます。しかし、季節性インフルエンザも流行していて、細心の注意を払いつつ業務にまい進していますが、皆さまはいかがでしょう。

私は平成13年に登録してかれこれ20年以上が経ちました。

登録してすぐ先輩先生に声を掛けられ、支部の幹事から始まり、支部や青調会の役職を経て、現在は綱紀委員の2期目です。

綱紀に上がってくる案件を見て、全てではありませんが、依頼主への対応、隣接所有者とのコミュニケーションの取り方、報酬など、登録したてのころと現在では違っていると感じます。

22年前はネットへの接続も遅いし、調べ物もほとんどが本でした。当時はガラケーでスマホありません。当然、依頼主や隣接所有者も測量や土地家屋調査士の知識(費用や境界うんぬん)はありませんでしたが、直近ではエクセルで座標計算する方やネットで報酬を調べてくる人も居て、以前と比べて、より慎重に、より丁寧に、より分かりやすく説明をすることを心掛けています。

当然、自分の知識や経験だけでは足りないので青調会や仕事を手伝ってもらっている仲間に『この現場は〇〇万円ぐらいで受けていますけど、どう思います?』とか、こういう方が隣接所有者ですけど、どう対応されていますかなど、昼食時や車移動中に質問しています。まあ、現場の愚痴もいっぱいこぼしますが(笑)。

土地家屋調査士の業務(特に境界、隣接所有者への対応など)はネットでは調べきれないことやプライベートの友達に愚痴っても理解してもらえませんが、同じ土地家屋調査士なら聞いてもらえるし、理解してもらえと思っています。当然、逆の立場になるときもあります。

また、依頼主への対応や隣接所有者へのコミュニケーションなど、仲間に言ったことと実際の行動が別になれば恥ずかしくなり、襟を正し、真摯に業務に向き合うと思います。

そうすることで綱紀案件になるようなことが回避できると思いますよ。

ぜひ、仲間をつくりに青調会へ参加してください。

新しくなった青調会へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。また、ぜひ仲間となり共に活動していける会員になっていただきたいと思います。

(中央支部・富岡 隆)

新入会員募集

われわれは新入会員を随時募集しております。

会費は無料です。

入会ご希望の方は下記HPの入会案内フォームに必要事項を記入して送信してください。

大阪青年土地家屋調査士会 HP アドレス:

<http://oskseicyou.hotcom-land.com/wordpress/>

土地家屋調査士倫理綱領(第43回・日調連総会制定)

1. 使命 不動産に係る権利の明確化を期し、国民の信頼に応える。
2. 公正 品位を保持し、公正な立場で誠実に業務を行う。
3. 研鑽 専門分野の知識と技術の向上を図る。

公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会だより

One For All, All For One（一人はみんなのために みんなは一人のために）

新年互礼会を開催

新型コロナウイルスの影響で開催中止が続いていた新年互礼会を、令和5年1月10日（火）に大阪市中央区の大阪キャッスルホテルの「錦城閣」で3年ぶりに開催しました。

来賓として大阪土地家屋調査士会会長の小林邦友様、大阪土地家屋調査士政治連盟会長の加藤幸男様、大阪土地家屋調査士協同組合副理事長の甲斐健児様にご臨席賜りました。

冒頭に船原大弘理事長から新年の挨拶があり、協会として今年もさまざまな事業に力を合わせ取り組んでいく決意を新たにしました。

次にご来賓の方々から新年のごあいさつをいただき、乾杯、歓談となりました。



3年ぶりの開催ということもあり、出席者の皆さまには大いに楽しんでいただき、終始にぎやかな雰囲気の中、盛会のうちに閉会となりました。

公益社団法人大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会では随時社員を募集しています。

官公署等からの委託に土地家屋調査士のスキルを発揮して取り組むやりがいのある業務ですので、ぜひ入会をお待ちしています。



大阪土地家屋調査士政治連盟だより

新型コロナウイルスの感染確認から3年が過ぎ、政府は感染症法上の位置付けを5月8日からこれまでの「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行することを発表しました。今後は行動制限がなくなり、マスクの着用方法も見直されるようです。ただこれは感染のリスクが減少したわけではなく、今までと同じように感染に注意する必要があります。当政連も細心の注意を払い会議打ち合わせを行っております。

さて、3月9日には大阪土地家屋調査士政治連盟の第24回定時大会が予定されており、会長はじめ各役員が準備活動を行っております。次号で定時大会報告をさせていただきますが、令和4年度の活動報告と令和5年度の活動方針案を次のとおり記載させていただきます。

—令和4年度の報告事項—

1. 令和4年度政治連盟加入者の内訳
会員数 951名 政治連盟加入者数 415名
2. 会議開催回数
入会面談 11回
役員会議 16回
政策要望関係会議、講演会出席 23回
他政治連盟との意見交換会議 8回
3. 本会と共に「土地家屋調査士制度について」の改訂版を発行

—令和5年度の活動指針—

1. 土地家屋調査士法及び同施行規則等の改正をはかる活動を行い、調査士の社会的地位の向上と事務所経営の安定と繁栄を目標とした活動を行う
2. 報酬システムの制度化に向けた活動を継続的に行う
3. 官公庁等が所有している建物の表示登記推進への活動を行う
4. 官公庁発注の調査士法3条業務の分離発注の徹底と最低価格設定に向け活動を進める
5. 大阪府下の地籍調査と地図整備促進に向け活動を行う
6. 府下の狭隘道路の整備促進に向けた活動及び空き屋対策事業への参画を図る活動を行う
7. 国、地方議員各位へ調査士制度の重要性をPRし、調査士の社会的地位向上を図る

以上のような目標を掲げ、今後の活動方針としてまいります。

今年4月の統一地方選挙では前半の4月9日に大阪府知事選挙をはじめ大阪府議会議員選挙、大阪市の市長選挙や大阪市、堺市などの政令指定都市の市議会議員選挙、また後半の4月23日には市町村長の選挙、市町村議会議員の選挙が行われる予定です。

今回も日頃から述べておりますように大阪土地家屋調査士政治連盟の目的に沿った活動をしていただける政党および候補者を応援してまいります。

会員の皆さまのご協力のほどよろしくお願いします。

(広報担当副会長・井之上貢)



会 員 異 動 (R5・3・1 現在)

入 会 者 (2 名)				
氏 名	登録番号	支 部	入 会 年 月 日	事務所所在地・電話・FAX 番号
中 川 敦 志	3432	大阪城	5・1・10	〒540-0028 大阪市中央区常盤町二丁目2番13号 ☎06-4794-1170 (FAX)06-6937-2008
岡 野 昌 治	3368	北	5・2・1	〒553-0003 大阪市福島区福島五丁目1番7号 西梅田ビル10階 ☎06-6467-8980 (FAX)06-6467-8961

事 務 所 変 更 (6 名)					
氏 名	登録番号	旧支部	新支部	届 出 年 月 日	新事務所所在地・電話・FAX
森 建 一	1498	北摂	北摂	4・12・5	〒567-0881 茨木市上中条2丁目2番25号 グリーンコーポ丸善Ⅰ-105 ☎072-622-8312 (FAX)072-622-8055
生 野 義 博	3064	北河内	北河内	4・12・12	〒571-0015 門真市三ツ島5丁目34番24号 測人登記事務所 ☎072-819-2915
二ノ宮 正 明	2635	北摂	北摂	4・12・27	〒566-0052 摂津市烏飼本町四丁目19番6号 ☎072-628-2647 (FAX)072-628-2648
岡 田 丈 嗣	3136	堺	堺	5・1・17	〒590-0042 堺市堺区七条通1番11号 ☎072-276-4694 (FAX)072-276-4695
下 茂 克 彦	2146	北	中央	5・1・30	〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町12番2号-809 ☎06-6777-7311 (FAX)06-6777-2998
西 川 文 明	3430	北	北	5・2・7	〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中二丁目15-8 カノン土地家屋調査士事務所 ☎06-7176-4353

退 会 者 など (資格取消・喪失者を含む) (12 名)				
氏 名	登録番号	支 部	届 出 年 月 日	退 会 理 由
北 川 俊 一	1944	中河内	4・12・12	業 務 廃 止
尾 西 睦 男	1951	中央	4・12・15	業 務 廃 止
中 西 義 則	2757	中河内	4・12・21	業 務 廃 止

横 山 隆 至	2280	中央	4・12・26	業 務 廃 止
山 形 健 介	3429	北	4・12・28	長 期 休 業
大久保 孝 司	2307	堺	4・12・28	長 期 休 業
杉 山 亮	3205	北	5・1・11	業 務 廃 止
辰 己 孝 道	2766	堺	5・1・23	長 期 休 業
李 文 奈	3401	北	5・1・31	滋 賀 会 へ
大 塚 哲 雄	2435	中央	5・2・12	死 亡
村 尾 智 利	2168	中央	5・2・24	業 務 廃 止
藤 野 義 弘	2096	泉州	5・2・27	業 務 廃 止

法 人 事 務 所 会 員 関 係

新 規 登 録 事 務 所 (2 法人)			
名 称	支 部	社員・会員登録番号	事 務 所 所 在 地 ⑤主たる事務所 ⑥従たる事務所 (電話番号・FAX番号)
土地家屋調査士法人 N-office	北	灘本 純弥 3284	⑤ 〒531-0072 大阪市北区豊崎五丁目3番23号 ジュリアビル806号室 ☎06-6467-4380 ⑥06-6467-4381
土地家屋調査士法人 共生ライズアクロス	北	佐 菅 遼 3417	⑥ 〒530-0003 大阪市北区堂島一丁目1番5号 関電不動産梅田新道ビル12階 ☎06-6147-5897 ⑥06-6147-5898

第11回常任理事会

令和4年12月8日(木)午後4時から本会4階会議室で第11回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、第6回理事会についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

個別報告

①大阪法務局からの非土地家屋調査士告発案件に対する参考人聴取について

審議事項

- ①傷病見舞金について
- ②第6回理事会について

協議事項

- ①関係団体等への新年挨拶について
- ②25条の2資料開示の利用・複写申込書について
- ③制度対策委員会の答申について
- ④協同組合との協議書について
- ⑤令和5年度第3回理事会の日程について

第12回常任理事会

令和4年12月14日(水)午後3時から本会3階役員室で第12回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、第6回理事会についてなど次の各事項が審議された。

＜出席者・敬称略＞中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

個別報告

①令和5年年賀状の送付先について

審議事項

- ①第6回理事会について

第13回常任理事会

令和5年1月10日(火)午後3時から本会4階会

議室で第13回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、会則第6条の変更についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

個別報告

- ①第2回全国会長会議について
- ②大阪自由業団体連絡協議会について

審議事項

- ①25条の2資料開示の利用・複写申込書について
- ②大阪法務局登記相談室運営に係る社会事業部内規の変更について
- ③会則第6条の変更について
- ④本会会館昇降機停電時自動着床装置用バッテリー交換等修繕について
- ⑤第7回理事会について

協議事項

- ①制度対策委員会の答申について
- ②新会員研修、新人研修及び年次制研修の未修了者の対応について
- ③会館検討スケジュールについて

第14回常任理事会

令和5年1月19日(木)午後3時から本会3階役員室で第14回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、第7回理事会についてなど次の各事項が審議・協議された。

＜出席者・敬称略＞中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

個別報告

- ①令和5年度の償却資産の申告について
- ②民間総合調停センター運営委員会及び財務委員会の委員留任・退任について
- ③本会会館のゴミ回収について

審議事項

- ①第7回理事会について

協議事項

- ①第1回選挙管理委員会の日程について

第15回常任理事会

令和5年2月21日(火)午後4時から本会4階会議室で第15回常任理事会が開催され、各部などからの報告事項に続き、令和5年度予算案についてなど次の各事項が協議された。

<出席者・敬称略>中林・山脇・松島・相澤・加藤(充)・吉田・濱口・中島

協 議 事 項

- ①令和5年度事業計画案について
- ②令和5年度予算案について
- ③令和5年度各種表彰の推薦について
- ④第8回理事会について
- ⑤専務理事の後任人事について
- ⑥名誉会員の委嘱について
- ⑦職務上請求書使用簿の記載内容について

業 務 日 誌

◇ 12 月 ◇

- 1日・支部長会議(会館)
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)田中相談員
- 2日・葉月の会(愛知会)(3日も)中林会長、松島副会長、濱口業務研修部長
 - ・非調案件打ち合わせ(大阪地方検察庁)山脇副会長
- 3日・地籍問題研究会第33回定例研究会(Web)奥田地籍整備促進委員
- 4日・関東ブロック協議会との懇談会(東京ドームホテル)(5日も)中林会長
- 6日・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)今西相談員
- 7日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局)小林相談員
 - ・大阪大学寄付講座講師会議(会館)
- 8日・正副会長会議(会館)
 - ・常任理事会(会館)
 - ・法務局東大阪支局へカレンダー持参(法務局東大阪支局)中島(幸)社会事業部長
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)藤田相談員
- 9日・協同組合部長会(会館)笠原財務部理事
- 10日・新会員研修会(会館)(11日も)
- 13日・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)阪口相談員
- 14日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局)阿部相談員
 - ・境界問題相談センターおおさか事前無料相談(会館)谷内田境界問題相談センターおおさか推進委員、野邊会員
 - ・常任理事会(会館)
 - ・理事会(会館)
- 15日・イントラネット検討委員会(会館)
 - ・法務局枚方出張所へカレンダー持参(法務局枚方出張所)相澤副会長
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)山田相談員
 - ・近畿大学訪問(近畿大学)京谷産学交流学術研究委員長、中島(芳)同副委員長
- 16日・大阪市マンション管理支援機構第8回常任

委員会（大阪市立住まい情報センター）奥田社会事業部副部長、正井会員

- ・法務局北大阪支局ヘカレンダー持参（法務局北大阪支局）加藤（眞）社会事業部副部長
- ・法務局守口出張所ヘカレンダー持参（法務局守口出張所）相澤副会長
- ・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
- ・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）

19日・法務局池田出張所ヘカレンダー持参（法務局池田出張所）加藤（眞）副部長

- ・法務局天王寺出張所ヘカレンダー持参（法務局天王寺出張所）彦坂社会事業部理事
- ・資料センター運営委員会（会館）

20日・民間総合調停センター広報・研修合同部会（Web）

- ・財務部会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）高山相談員

21日・各種講座（会館）

- ・入会面談（会館）竹内・永野・井上各総務部理事
- ・総務部会（会館）
- ・近ブロ正副会長会議（京都会）中林会長
- ・近ブロ協議会および近政連との意見交換会（京都会）中林会長
- ・第2回会員研修会講師打ち合わせ（法務局本局）辻田境界問題相談センターおおさか推進委員長、雨宮・京谷各同委員
- ・法務局北出張所ヘカレンダー持参（法務局北出張所）奥田副部長
- ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）請田相談員
- ・地籍整備促進委員会（会館）

22日・業務研修部会（会館）

- ・賠償損害補償制度紛争処理委員会（会館）
- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）安岐相談員
- ・法務局堺支局ヘカレンダー持参（法務局堺支局）小林社会事業部理事
- ・社会事業部会（会館）

23日・法務局富田林支局・岸和田支局ヘカレンダー持参（法務局富田林支局・岸和田支局）小林理事

26日・大阪法務局無料登記相談の打ち合わせ（法務局本局）中島（幸）部長

◇ 1 月 ◇

6日・新年挨拶（法務局本局、大阪府、大阪市他）

10日・常任理事会（会館）

- ・正副会長会議（会館）
- ・（公）大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会新年互礼会（錦城閣）中林会長

11日・近畿税理士会新年賀詞交歓会（帝国ホテル大阪）松島副会長

- ・大阪司法書士会新年賀詞交歓会（リーガロイヤルホテル大阪）中林会長
- ・公明党新春年賀会2023（ホテルニューオータニ大阪）中林会長、相澤副会長
- ・Vキューブ挨拶対応（会館）濱口部長
- ・日本弁理士会関西会新春賀詞交歓会（ホテル阪急インターナショナル）相澤副会長

12日・綱紀委員会（会館）

- ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）西田相談員
- ・大阪市マンション管理支援機構第9回常任委員会（大阪市立住まい情報センター）奥田副部長、正井会員

13日・（公社）全日本不動産協会新年賀詞交歓会（ホテルニューオータニ大阪）中林会長

- ・協同組合部長会（会館）河崎財務部副部長

14日・大阪府行政書士会新年賀詞交歓会（ホテル阪急インターナショナル）中林会長

16日・境界問題相談センターおおさか運営委員会小委員会（会館）

- ・大阪自由業団体連絡協議会打ち合わせ（大阪府行政書士会館）中林会長、山脇副会長、加藤（充）総務部長
- ・災害・空家等対策委員会（Web）

17日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）角相談員

- ・大阪の活性化フォーラム「住まいのケア、専門家チーム」情報伝達訓練（小林事務所）小林理事

18日・財務部会（会館）

- ・財務部業務連絡会（会館・Web）
- ・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）加藤（眞）相談員
- ・八尾市来会（会館）中島（幸）部長、米山中河内支部長、坂田地籍整備促進委員長、流王同委員

- ・第2回全国会長会議(東京ドームホテル)(19日も)中林会長
- 19日・理事会(会館)
 - ・常任理事会(会館)
 - ・大阪工業大学寄付講座(大阪工業大学)仲田講師、京谷委員長、中島(芳)副委員長
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)池原相談員
- 20日・(社)宅地建物取引業協会新年互礼会(ヒルトン大阪)中林会長
- 23日・第86回大阪自由業団体連絡協議会(KKRホテル大阪)中林会長、山脇副会長、加藤(充)部長
 - ・民間総合調停センター研修会(大阪弁護士会)
- 24日・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)佐古相談員
 - ・総務部会(会館)
 - ・入会面談(会館)和田総務部副部長、竹内同理事
 - ・会館備品管理(会館)
 - ・社会事業部会(会館)
 - ・オンライン申請促進に関する研修会(Web)
 - ・ADRセンター担当者会同(Web)辻田委員長
- 25日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局)彦坂相談員
 - ・資料センター運営委員会(会館)
 - ・支部長会議(会館)
 - ・五士業合同協議会「若手会員交流会」(日本公認会計士協会近畿会)
 - ・表示登記実務研究会(会館)
 - ・業務研修部会(会館)
 - ・大阪司法書士会との打ち合わせ(会館)中島(幸)部長
- 26日・民間総合調停センター運営・財務委員会(大阪弁護士会)
 - ・民間総合調停センター支援連絡委員会(大阪弁護士会)
 - ・民間総合調停センター広報・研修合同部会(大阪弁護士会)
 - ・本会・政連・堺支部打ち合わせ(会館)中林会長
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)山田相談員
 - ・(公社)日本測量協会関西支部新年賀詞交歓会(大阪キャッスルホテル)山脇副会長

- ・大阪の活性化フォーラム／相談・評価・災害派遣部会(大阪府咲洲庁舎)小林理事
- 27日・境界問題相談センターおおさか推進委員会(会館)
 - ・境界問題相談センターおおさか運営委員会(会館)
 - ・近ブロ各会正副会長会議(奈良ホテル)中林会長、松島・相澤各副会長
 - ・近ブロ正副会長会議(奈良ホテル)中林会長
 - ・近ブロ協議会・近公連・近政連合同会議(奈良ホテル)中林会長、相澤副会長
 - ・業者打ち合わせ(会館)加藤(充)部長、井上総務部理事
- 31日・(公社)大阪府不動産鑑定士協会新年賀詞交歓会(大阪新阪急ホテル)中林会長
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)竹本相談員

◇ 2 月 ◇

- 1日・大阪法務局無料登記相談(法務局本局)奥田相談員
- 2日・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)森山相談員
- 3日・資料センター運営委員会(三会意見交換会)(会館)
 - ・意見交換会依頼(大阪市財政局)田中社会事業部理事
 - ・業者打ち合わせ(会館)井上理事
- 7日・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)瀧本相談員
- 8日・外部講師養成講座(会館)
 - ・大阪法務局無料登記相談(法務局本局)田中相談員
 - ・境界問題相談センターおおさか事前無料相談(会館)永野・河崎各境界問題相談センターおおさか推進委員
 - ・備品管理(会館)井上理事
- 9日・大阪市マンション管理支援機構第10回常任委員会(大阪市立住まい情報センター)奥田副部長、正井会員
 - ・財務部会(会館)
 - ・筆界特定室振分相談出向(法務局本局)八幡相談員
- 10日・協同組合部長会(会館)吉田部長
- 13日・政連常任幹部会(会館)相澤副会長

- 14日・予算案部長間折衝（会館）
 - ・打ち合わせ（会館）中林会長
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）田中相談員
- 15日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）竹内相談員
 - ・会員研修会（会館）
- 16日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）今西相談員
- 17日・綱紀委員会班別会議（会館）
- 20日・境界問題相談センター研修動画撮影・勉強会（会館）
- 21日・日本赤十字社来会（会館）中島（幸）部長
 - ・民間総合調停センター広報・研修合同部会（Web）
 - ・聴聞（会館）山脇副会長、加藤（充）・吉田各部長
 - ・イントラネット検討委員会（会館）
 - ・正副会長会議（会館）
 - ・常任理事会（会館）
 - ・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）藤田相談員
- 22日・大阪法務局無料登記相談（法務局本局）永野相談員
 - ・業務研修部会（会館）
 - ・境界問題相談センターおおさか研修会講師打ち合わせ（会館）辻田委員長、西田境界問題相談センターおおさか推進副委員長、雨宮・京谷各委員
- 24日・近プロ総務部会（京都会）加藤（充）部長
 - ・近プロ広報部会（京都会）中島（幸）部長
 - ・近プロ総務部会・近プロ支部長合同会議（京都会）加藤（充）部長、米山支部長会議議長
 - ・法務局打ち合わせ（法務局本局）中林会長
- 28日・筆界特定室振分相談出向（法務局本局）山田相談員
 - ・境界問題相談センターおおさか推進委員会（会館）
 - ・境界問題相談センターおおさか運営委員会（会館）

公嘱協会の動き

◇ 12 月 ◇

- 6日・入会希望者面接（協会）安倍総務部長、三好事務局長
 - ・第5回常任理事会（協会）
- 11日・大阪土地家屋調査士会新会員研修会（大阪土地家屋調査士会館）講師：安倍総務部長
- 15日・第4回理事会（エル・おおさか）
 - ・第1回2023講演会実行委員会（エル・おおさか）
- 27日・第4回近公連理事長会議（「Zoom」によるテレビ会議）船原理事長

◇ 1 月 ◇

- 10日・第6回常任理事会（協会）
 - ・新年互礼会（錦城閣）
- 11日・大阪司法書士会新年賀詞交歓会（リーガロイヤルホテル）船原理事長
- 19日・大阪土地家屋調査士会新年役員互礼会（錦城閣）船原理事長
- 20日・インボイス制度についての社員説明会（Zoomウェビナー）船原理事長、流王・西谷副理事長、太田指導研修部長
- 26日・第2回業務部会（エル・おおさか）
- 27日・近プロ調査士会・公嘱協会・政治連盟の意見交換会（奈良ホテル）船原理事長

◇ 2 月 ◇

- 3日・外部監査（協会）勝山公認会計士、西谷副理事長、朝日経理部次長、三好事務局長、山内職員
- 7日・朝日広告社とパンフレットについての打ち合わせ（協会）流王・西谷副理事長、山田業務部長
 - ・第7回常任理事会（協会）
- 13日・全公連第2回研修会（ホテルメトロポリタンエドモンド）船原理事長
- 14日・全国理事長会議（ホテルメトロポリタンエドモンド）船原理事長
- 16日・第5回理事会（エル・おおさか）
 - ・第3回業務部会（エル・おおさか）
 - ・第2回2023講演会実行委員会（エル・おおさか）

24日・竹野剛史社会保険労務士との打ち合わせ
(テイク・フィールド社労士事務所) 舩原
理事長、流王・西谷副理事長
・監査会(協会)



行事予定

◇ 4 月 ◇

4日(火)会長表彰選考委員会
常任理事会
11日(火)財務部会
13日(木)期末監査
20日(木)常任理事会
理事会
24日(月)第1回境界問題相談センターおおさか運営
委員会
25日(火)「測量の日」近畿地区連絡協議会委員会

◇ 5 月 ◇

27日(土)第85回定時総会

◇ 6 月 ◇

6日(火)「測量の日」記念フェア2023
20日(火)日調連定時総会(21日も)

測量機械・ノンプリズムトータルステーション
測量 CAD システム・レーザー機器・複合機・土木試験機
セオドライト・レベル・光波距離計レンタル

各種機械販売及び修理

株式会社 大阪西部

代表取締役 落合 孝行

〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目14番13号

TEL 大阪06 (6768) 3191 (代表)

FAX 大阪06 (6762) 9761

E-mail: osakaseibu@ac.auone-net.jp

<https://r.goope.jp/osaka-seibu>



編集後記

- ◆日々暖くなり、現場仕事も快適な季節となりました。4月から近畿大学法学部・大阪大学高等司法研究科の寄付講座が開始されます。特に、大阪大学の寄付講座は5年目で本年見直しがされる予定となっております。

また、5月8日から新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類となる予定となっております。無事5類に引き下げられ、コロナ禍以前の状態になって対面で行事ができるようにと考えております。

今期の社会事業部の会報誌発行は7月号を残すのみとなり、あとひと踏ん張りするつもりですので、よろしくお願いいたします。

(中島)

- ◆大阪法務局本局が、1月から新庁舎に移りました。早速無料相談会の相談員として行ったのですが、合同庁舎というのもあって、ちょっとまごつきましたね。まあ慣れるのでしょうか。駐車場は混むみたいです。気を付けてください。駅からパスポートセンター方向へ出れば、雨に濡れずに済みますよ。

初めての理事の任期もあと少し。頑張ります。

(奥田)

- ◆アラ還の年頃になると月日の流れが異常に早く感じるようになりました。もうじき春なのですが、すぐに梅雨が来て、また暑い夏になるのでしょうか。調査士は酷な生業です。昔北海道の調査士が雪で冬は仕事ができないので内地（本州）に出稼ぎに行くといった話をしていました。まあ大阪なら暑いのを我慢さえすればいいのでしょうか…。

(加藤)

- ◆10年に一度の大寒波襲来とのことで、1月25日は朝からJRが止まり交通網が大きく乱れていました。

大阪は、他府県のような雪による被害が少なかったのは幸いでした。暖かな春が待ち遠しい今日この頃です。

(彦坂)

- ◆編集後記を書いている現在は、現場に行くと同時にトイレの場所を確認しておかないといけない寒い季節ですが、もう春の兆しが見えてきているのでしょうか？

社会事業部の理事としての2年があったという間に過ぎ去ろうとしている今日ですが、残りの任期もしっかり職務を全うし、次年度の理事の先生に少しでも有意義な内容を引き継いでいきたいと思っています。引き続き、皆さまの温かい目によるご指導をお願いいたします。

(玉置)

- ◆4月は新年度として転機を迎える方も多いようで、方々からの活気を感じます。その雰囲気追い風として、新しいことをスタートするにはもってこいの時期でもあります。行動の規制に対する緩和も進み、対面で会話する機会がますます増えることでしょう。そのような場で、何気ない「そういえば…」という会話の中に、深い話があったり、示唆があったりするように思います。あちらこちらで、「そういえば」の花が咲くことを願っています。

(田中)

- ◆この編集後記を書くことも今回を入れてあと2回となりました。私が本会理事を拝命して、もう2年の月日が経ってしまったのかと感慨深いものがあります。

現堺支部の支部長である川口良仁先生から一度は理事を経験してみるべきだと言われたのが、私が理事になるきっかけの一つでありました。その川口先生もまた先輩調査士である土谷均先生から、一度は理事を経験してみるべきだと言われたのがきっかけであったと仰っていました。

本会理事を引き受けますと、それなりに時間が取られますので、業務時間や自由時間がその分減ることになります。しかしながら、多くの人とのつながりなど得られるものも多く、一度は経験しておくべき道なのではないかと感じております。

温故知新の精神！と、までは申しませんが、もしも、ほんの少しでも興味があるのでしたら、ぜひ一度、本会理事になってみませんか？ きっと損をすることはないと思いますよ。

(小林)

訃 報



中央支部
大塚 哲雄会員
令和5年2月12日ご逝去
(享年75歳)

▽平成7年2月10日入会

＊謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます



おくやみ申し上げます

- ▽岡田 房子さん(大阪城支部 岡田 啓吾・岡田 好史・母堂、令和4年10月22日没、97歳)
▽達 俊一郎氏(泉州支部 達 光隆・尊父、令和4年12月18日没、84歳)
▽伊集院 勉氏(中央支部 伊集院 渉・尊父、令和4年12月22日没、82歳)
▽小川 澄子さん(堺支部 小川 佳伸・母堂、令和5年1月3日没、90歳)
▽平野 嘉代子さん(中央支部 平野 和昭・母堂、令和5年1月25日没、80歳)
▽小村 明氏(堺支部 小村 仁人・尊父、令和5年2月12日没、86歳)

訃報の対応について

事務局職員が在館する場合

- ① 電話で職員の在館を確認した上で、従来通り会館にFAXで連絡する。
- ② これを受けた職員は、所定の範囲の役員等にFAXで連絡する。

支部別会員数(R5・3・1現在)

○内数字は法人会員数

支 部	会員数	増減	支 部	会員数	増減
北	154②	-3	北河内	75②	0
中央	119⑤	-3	北 摂	143⑦	0
大阪城	131⑦	1	堺	150③	-2
中河内	100⑩	-2	泉 州	75⑩	-1
			合 計	947④	-10

法人会員数 54法人(+1)

※増減は前回R4年12月1日比

中河内支部に在籍されていた菅河 憲三 元会員が名誉会員になりました。

本会社会事業部員

中 島 幸 広 奥 田 祐 次
加 藤 眞 一 彦 坂 浩 子
玉 置 直 矢 田 中 秀 典
小 林 俊 彦
(社会事業部担当副会長) 相 澤 襲 雄

支部社会事業(広報)担当責任者

北 塚田 徹 中 央 阿部 孝信
大阪城 請田 隆広 中河内 森山 泰久
北河内 大津 拓馬 北 摂 吉田 孝信
堺 白井 康之 泉 州 堀川 経希
(事務局) 寺田 秀美

■発行所 大阪土地家屋調査士会

■〒 540-0023 大阪市中央区北新町3番5号

■電 話 06(6942)3330(代)

■FAX 06(6941)8070

■E-mail: otkc-3330@chosashi-osaka.jp

■ホームページ: <https://www.chosashi-osaka.jp>

初学者向け 通信教育

午後の部 試験攻略のための 土地家屋調査士

特典!

本試験会場に持ち込める
必携の記述式用器具付き!

- 縮尺定規「すいすい君 すらすらチャン」
- 全円分度器

関数電卓 (CASIO fx-JP500対応) の
複素数モードの機能を完全に
修得できるメディア教材付き!

- 複素数で解く土地の
記述式問題 (全6問) (DVD)

新 最短合格講座

選べる3コース10タイプ ・DVDタイプ ・ダウンロードタイプ (MP4ファイル)

～ ホームページでサンプル映像配信中! ～

改正法にも
完全対応!!

レクチャー
内堀 博夫 本学院専任講師

注目! 東京法経学院はココがちがう! 7つのポイント

1 合格実績が違う!
他を圧倒した合格者を輩出
しています!

令和3年度土地家屋調査士試験
東京法経学院合格輩出実績
合格者404名中318名輩出
合格占有率78.7%

※公開模試や直前ファイナル等の短期講座のみ
受講の方、書籍・教材の購入の方は含まれて
おりません。

2 講師陣が違う!
担当の内堀専任講師をはじめ、
講師陣の層の厚さが半端ない!

真の講義力は、受講生の反応をリアルタイム
で確認しながら進める対面授業(イン・パーソ
ン・クラス)によって身に付くものと違ってあり
ますが、担当の内堀専任講師は対面授業時間
数が1万時間を超えております。本講座では、
その対面授業で培った能力を十分に発揮して
いますので、安心して受講していただくことが
できます。近年合格した方を教壇に上げるこ
とはございません。

試験を知り尽くした講師陣が総力で、教材材
作や答案講座等の問題作成にあたっています。
試験傾向を徹底的に分析し、どのレベル、どの
角度からの問題にも対応できる良質の問題作
成に取り組んでいます。

3 テキスト・教材が違う!
入学しなければ入手できない、
講座専用完全オリジナル教材

本講座の学習に使用する教材の選択は、その後の
進行のすべてを左右する大切な部分です。本学院で
は、受験指導校としての実績をもとに合格に必要な不
可欠な知識を余すことなく網羅し発刊した、講座専
用の完全オリジナル教材「合格ノート」と「書式攻
略ノート」を使用いたします。本教材は非売品です
ので本講座に入学しなければ入手することはできま
せん。また答案練習講座(答練)に進級した際に使用
する解説書の【参照】欄には「合格ノート」の参照頁
を記載しておりますので、復習の際のムダな時間を大
幅にカットできるうえ、本試験直前の総まとめの場
面においても、爆発的な威力を発揮する、まさに合
格までのオールインワン教材となっております。

4 全コースに「過去問テキスト」がついてくる!
“平成年代”完全制覇!
昭和年代も重要問題はセレクトして収録!

資格試験において、過去問学習は必須項目です。
本学院の過去問集は昭和年代からの過去30年以
上の過去問を、常に最新の法令に準拠させ、受験
生の皆様に提供しております。基礎力総合編にも
含まれています。

5 もちろん、複素数にも対応しています!
時間短縮に最適!

土地家屋調査士試験は、まさに時間との勝負と言
われる程、知識とテクニックが問われる試験といえま
す。複素数の修得はそれだけで有利になる計算テク
ニックなのです。

6 ダウンロード講義ファイルが扱いやすい!
(MP4ダウンロードタイプの方)
あらゆるシチュエーションに対応できる!

本学院のダウンロード講義ファイルは、オンラインでし
か見れないストリーミング配信とは異なり、一度ダウン
ロードしていただければ、あとはオフラインで視聴いた
だけます。USBメモリに入れて別のパソコンでの視聴は
もちろん、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末
でのオフライン視聴も可能ですからバケット量を気にす
ることもありません。しかも削除されない限り、受講期間
終了後も視聴できるから安心です。

7 充実した答練講座がちがう!(総合コースの方)
試験を知り尽くした講師陣ブレーン炸裂!
的中した新作予想問題!

過去問は最良の学習教材であります。がしかし、過去問
が本試験に出題されることはありません。本学院の答案練
習講座(答練講座)は試験を知り尽くした講師陣によっ
て、徹底的に試験分析を行い、狙われるであろう論点を確
実に網羅できるよう、すべて新作問題を出題しています。
基礎力総合編の受講後は、答練講座をベースメーカーとす
ることで、毎日が本番をシミュレーションすることができ、自
然と合格レベルに達することが可能となります。

学 費
(10%税込) 会長様の推薦状があれば、
特別減免学費でお申込み
できます。

土地家屋調査士 新・最短合格講座

基礎力総合編 / DVDタイプ

- 一般学費 222,200円
- 特別減免学費 144,430円

基礎力総合編 / MP4映像ダウンロードタイプ

- 一般学費 182,600円
- 特別減免学費 118,690円



高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL ★TEL. 03 (6228) 1453
★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. <https://www.thg.co.jp>
東京法経学院

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカバビル1階



【好評図書のご案内】

正しい地図の作成に欠かせない「唯一の」実務解説書



4訂版 表示登記にかかる各種図面・ 地図の作成と訂正の事例集

9年ぶりの
改訂版!!

現 横浜地方方法務局港北出張所統括登記官(所長) 宇山 聡 著

2022年5月刊 A5判 296頁 定価3,300円(本体3,000円) → 特価2,970円(税込)

不動産登記申請書記載例集の決定版!



表示登記編 完結!

不動産登記の書式と解説

第1巻 土地の表示に関する登記

第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記

不動産登記実務研究会 著

【第1巻】2021年11月刊 A5判 312頁 定価3,850円(本体3,500円) → 特価3,470円(税込)

【第2巻】2022年3月刊 A5判 640頁 定価7,150円(本体6,500円) → 特価6,440円(税込)

実務に即した文例で用法・使い分けがすぐに分かる!

「公用文作成の考え方」(令和4年1月7日文化審議会建議) 対応!



第3版 これだけは知っておきたい 公用文の書き方・用字用語例集

元公証人 渡辺秀喜 著

2022年10月刊 B5判 276頁 定価2,970円(本体2,700円) → 特価2,670円(税込)

特別価格・送料無料

書籍注文書

ご注文締切

2023年4月28日(金) 必着

お届け

確認後、4~5営業日で、郵送または宅配にて出荷します。
※在庫が無い場合は、少々お時間を頂きます。

ご注文

FAX.03-3953-2061

太枠内を記入し、
弊社に送信ください。

お支払

商品に同封の振込用紙をご利用ください(振込手数料は弊社負担)。

書名		特価(税込)	部数	書名		特価(税込)	部数
4訂版 表示登記にかかる 各種図面・地図の作成と訂正の事例集	40102 表各	2,970円	部	不動産登記の書式と解説 第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記	49182 不書2	6,440円	部
不動産登記の書式と解説 第1巻 土地の表示に関する登記	49181 不書1	3,470円	部	第3版 これだけは知っておきたい 公用文の書き方・用字用語例集	40442 公用文	2,670円	部

右記コードまたはURLからでも
特別価格・送料無料でご注文いただけます!
<https://forms.gle/oTVijY31G49Bcxv9>



■ご注文日 年 月 日

販促コード: 204907

フリガナ	TEL
お名前	FAX
ご住所 〒	通信欄

※ご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お支払いの確認などの連絡および弊社からの各種ご案内(刊行物のDM、アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp

TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061(営業部) ツイッターID:@nihonkajo

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへー

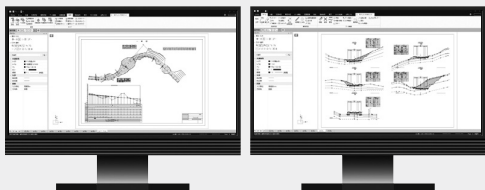


最強の64bitアプリケーション
「TREND-ONE」誕生!

TREND-ONE
測量CADシステム【トレンドワン】

マルチディスプレイ対応!

組み合わせ広がるマルチディスプレイ

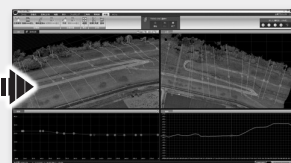


地番情報を表示しながら図面編集・測点表示で網確認・線形表示と縦横断・
CAD&CAD表示で一般図…比較確認など抜群の効率化を実現

点群活用! TREND-POINT連携!

TREND-ONE
測量CADシステム【トレンドワン】

TREND-POINT
3D点群処理システム【トレンドポイント】



3Dトレースや現況地形をもとに路線線形計画や概略設計

シンプル、メリハリ、見える“CAD”

集約・洗練されたコマンド・プロパティバー



マウスの移動量約1/3 (自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

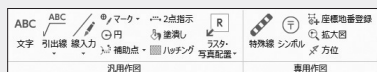
現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院 [標準地図]・[写真] 等やストリートビュー活用!

使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

“コマンドブレイン”・リボンインターフェイスで操作性向上!



リボンインターフェイス

コマンドブレイン

Q

文字

シンボル

ラスト写真
一括配置・
位置図作成

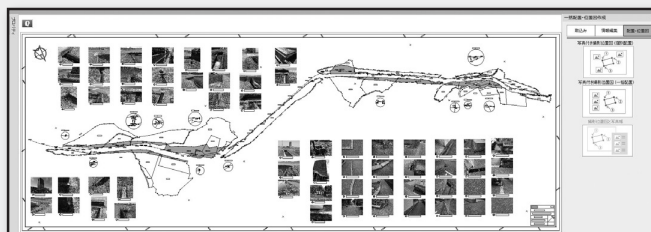
線入力

引出線

特許出願中

次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスト取扱い歴然の軽快感



大量枚数の写真・点群画像等々、巨大なデータも手軽に

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】



0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

<http://const.fukuicompu.co.jp>

検索

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

